2026 年度

研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	顎口腔病態生理学研究	向井 隆雄

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1～4	必須専攻	20	

目的

（1）顎口腔疾患の病態および診断法・治療法について理解し，その知識および技術を修得する。
（2）それに基づいて顎口腔疾患に関する臨床研究の方法論を習得し，実施する能力を修得する。

授業到達目標

（1）顎口腔疾患の病態について説明できる。
（2）顎口腔疾患の診断方法および治療方法について具体的に説明できる。
（3）顎口腔疾患と全身との関連について検討することができる。
（4）顎口腔疾患の研究方法について説明できる。

授業計画

月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	木	16:00 - 17:00	向井 隆雄	顎口腔疾患の診断・治療
毎週	月	16:00 - 17:00	高尾 香名	臨床研究を行うために必要な文献収集方法，研究立案方法，データ解析方法，学会・論文発表の方法について指導を行う

評価方法

（1） 1・2年次に中間発表へ出席する。
（2） 2年次に中間発表で発表する。
（3）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間： 1年次に受講。]
（4） 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ，科目責任者の認定印をもらい，学期ごとに提出する。

課題（レポート等）に対するフィードバック

報告書作成時に，指導・助言を行う

教科書

ISBN-9784263458433, 口腔外科学, 白砂兼光, 古郷幹彦編 ; 白砂兼光 [ほか] 執筆, 医歯薬出版, 2020
ISBN-9784781205489, 口の中がわかる　ビジュアル　歯科口腔外科読本, 全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議　監修, クインテッセンス出版, 2017
ISBN-9784762405778, 病態口腔生理学, 船越正也, 学建書院, 1990

参考書

ISBN-978-4-307-45013-3, 口腔癌取扱い規約 第2版, 日本口腔腫瘍学会編, 金原出版, 2019
ISBN-978-4-307-45015-7, 口腔癌診療ガイドライン　2023 年度版, 日本口腔腫瘍学会・日本口腔外科学会, 金原出版, 2023

準備学習（予習・復習等）

（1）歯学・口腔外科学に関する教科書を約1時間かけて通読しておくこと。
（2）実施内容をその日のうちに1時間程度で記録すること。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

卓越した研究成果をあげ，歯学・口腔外科学の深い学識を獲得する。

注意事項・メッセージ

（1）大学院生として，顎口腔疾患の病態を理解し，勉強，実験に熱心に取り組んで下さい。
（2）今回の研究結果が臨床応用可能となることが望まれます。